

留学生短期受け入れプログラム(案)

1. プログラム概要

●プログラムの目的

- 東北地方、特に宮城県での文化体験や小旅行等を通して、異文化理解を深める。
- 研究室・セミナー見学や講義を通して、本学独自の技術・学問について学び、工学・建築学・ライフデザイン学の知見を広げる。
- 本プログラムに参加した留学生の自国以外の学生との交流を推進し、国際感覚醸成に繋げる

●プログラムの期間

6月2日(月)～6月13(金) (約2週間)

海外大学の主な長期休暇期間中であり、本学の前期講義期間中にプログラムを開催することで、受入留学生の講義やセミナー等への出席と本学学生の本プログラムへの参加・支援が見込める。

●対象者及び人数

本学と協定を締結している大学 5～6 校(泰日工業大学・中原大学・西安翻訳学院・シェフィールド大学・セントニアルカレッジ)に周知することを予定し、催行人数は最大15名程度とする。そのため、各大学から2～3名程度の参加枠を設定し、周知及び募集を行う。

●参加条件

- 本学から提示する事前アンケート(参加目的や意欲を確認)に回答可能なもの。
- 本学と学術交流協定を締結している大学に在籍している学生、または、今後学術交流協定を締結する予定のある大学に在籍している学生。
- 日本への渡航に際し、必要な査証を取得可能な学生。

●プログラム参加費

30,000円/1人

仙台市内及び宮城県内観光の移動費用(シャトルバス代等)やチューター学生への謝礼等に充当。渡航費及び宿泊費は学生の負担とする。

2. プログラムスケジュール・内容

【プログラムスケジュール】

	月	火	水	木	金
AM	仙台駅送迎 宿泊施設チェックイン	オリエンテーション	日本語基礎講座 (八木山市民センター)	研究室・セミナー	日本語基礎講座 (八木山市民センター)
PM		キャンパスツアー	市内観光		学生交流イベント
	月	火	水	木	金
AM	講義	県内観光	日本語基礎講座 (八木山市民センター)	研究室・セミナー	修了式
PM	学生交流イベント		講義		宿泊施設チェックアウト 仙台駅送迎

●日本語基礎講座

○日本語ティールーム(<https://jptearoom.jimdofree.com/>)

- ・日程:毎週水曜日・金曜日 10:00~11:30
- ・受講料:無料(テキスト代は必要)
- ・場所:八木山市民センター

○せんだい日本語講座(https://www.int.sentia-sendai.jp/nihongo/class/sj_course/)

- ・日程:毎週火曜日~金曜日 時間は日によって変動
- ・受講料:無料(テキスト代は必要)
- ・場所:青葉区中央市民センター

●講義や研究室・セミナー

各学科の研究室活動やセミナー見学、基礎的な内容の講義を受講してもらう。以下の2つの選択肢を参加留学生に提示し、自身で選んでもらう。

《タイプ①》

自身の専攻分野と類似した学部・学科の講義を受講するタイプ

《タイプ②》

自身の専攻分野に関係なく本学の全学部の講義をまんべんなく受講するタイプ

●イベントや文化体験等

○本学学生との交流イベント

お互いの文化の共有(プレゼンテーションによる発表)や言語交流、スポーツ等によるレクリエーションを実施。

○クラブ・サークル等による異文化体験

茶道部主催の茶道体験や、料理研究会主催の日本料理作り体験、柔道や弓道、剣道等の日本の武道体験等を実施。

○休日を利用した小旅行

休日に日帰り観光可能なモデルプランを作成し、留学生へ提供する。土曜日・日曜日は終日フリーとし、そのモデルプラン等を使用して、留学生自身で観光を行ってもらう。

3. 宿泊施設・食事

●宿泊施設(検討中)

○アーバンキャスティング川内 (<https://www.uc-kawauchi.com/>)

・料金:55,000 円/月

・アクセス:仙台市営地下鉄東西線 国際交流センター駅 徒歩 10 分

○ドーマーインターナショナル (<https://internationaldormy.com/>)

・料金:91,200 円~/月

・アクセス:仙台市内に数か所あり。大学付近だと長町南、富沢・・・など

<参考>

東北物件:<https://internationaldormy.com/property?sca=%E6%9D%B1%E5%8C%97>

○SenTIA ホームステイボランティア([ホームステイボランティア | 公益財団法人仙台観光国際協会 Sendai Tourism, Convention and International Association](#))

・料金:2,000 円~3,000 円/1 泊

●食事

昼食は大学食堂等を利用してもらう。ドーマーインターナショナルでは、朝食・夕食も手配可能。

4. サポート体制

●バディ学生(学生によるサポート)

留学生 1 名につき、本学学生 1 名をチューターに付ける制度を導入。バディになってもらう学生は、英会話サークルや過去短期留学プログラムに参加した学生、更に有志学生を募る。

バディ学生には各種イベントへの参加に加え、土曜日・日曜日のフリー日の小旅行の引率等も行ってもらおう。

●お世話役教職員(教職員によるサポート)

受入留学生の母国や言語等により、国際交流委員会または国際交流委員会幹事会の教職員からお世話役教職員を決め、バディ学生だけでは対応できない事態(非常事態や金銭的な問題等)に対応する。